

# 30<sup>th</sup>

おかげさまで30周年

第30回 いのちの講演会

授かるいのち 未来へつなごう

# ママがいい！

—宇宙は、なぜ

0歳児を与えるのか

とき 令和6年7月21日(日)

13:30～15:45 (開場 13:00)

13:20～オープニング

ところ アバンセホール

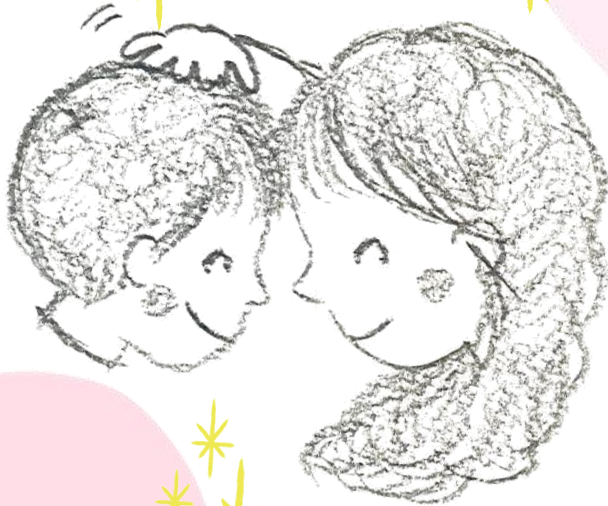
佐賀市天神3丁目2-11

入場料 一般1500円 学生800円

オンラインチケット1500円

◎託児あり(要予約 定員20名) ¥300

◎手話通訳あり



お申し込み方法

お電話・FAX・メール・ホームページ

 **オンライン**でも参加できます!

オンライン参加申し込みは Peatix (ピーティックス)にて、開催日時やタイトルから検索してください。右のQRコードからも申し込み可能です。



講師 **松居和氏**

音楽家・作家・元埼玉県教育委員長

主催／佐賀いのちを大切にする会

共催／佐賀ワン＆オンリーの会・NPO法人 poco a bocca・〇〇な障がい者の会

後援／佐賀県・佐賀市・佐賀県教育委員会・佐賀市教育委員会・佐賀新聞社・サガテレビ・エフエムさが・NBC ラジオ  
・佐賀県PTA 連合会・佐賀市PTA 協議会・(一社)佐賀県私立幼稚園 認定こども園連合会

〈お問い合わせ〉 佐賀いのちを大切にする会事務局

〒840-0826 佐賀市白山2丁目1番12号佐賀商工ビル7階 レターケースN08  <https://saga.life-jp.org/>

 (0952) 29-8545 FAX (0952) 97-5592  [sagainochi@gmail.com](mailto:sagainochi@gmail.com)

# お腹の赤ちゃんをみんなで迎える佐賀のまちづくり

私たちは「いのちは授かりもの」「お腹の赤ちゃんも社会の大切な一員」とのメッセージを伝え、「円ブリオ基金」等、お腹の赤ちゃんとお母さんを応援する活動をしています。今年では会発足30年目を迎え、7月21日(日)に「第30回記念いのちの講演会」を開催致します。乳幼児遺棄・虐待事件など、小さないのちをめぐる心痛む状況が続いています。また、人工妊娠中絶によって年間約12万6000人、一日約350人の胎児のいのちが失われています。このような中、昨今、子育ての大変さばかりが強調され、子どもを負担と感じ、結婚しない、子どもを持たないと思う若者が増え、少子化が加速しています。政府は「異次元の少子化対策」として、経済的な支援、子どもを預ける場所や仕組みの充実等を打ち出していますが、私たちは、もっと根本的な、いのちを授かることの喜びや、親が子育てを通して幸せを感じられる社会づくりについて、見つめ直すことが大切ではないかと考えます。

「赤ちゃんの笑顔をかち合せて社会の土台ができる」と語られる今回の講師、松居和先生は、「私たちの”可愛がる”喜びが子どもたちの”信じる力”につながっていく」「子育てを親に返していくことが大切」とお話しされ、母子分離政策とも思える政府の政策に警鐘を鳴らしておられます。

松居先生のお話を通して、「ママがいい!」と叫ぶ乳幼児の声に耳を傾け、不自由だけど子育てに幸せや喜びを感じられるまちづくりについて学び合う講演会にしたいと思います。皆様のご参加をお待ちしています。

エンブリオベビー 1000名誕生!  
ありがとうございます!

お母さんと赤ちゃんを応援する  
ひと口1円  
円ブリオ基金



全国で1052名 佐賀で61名  
の赤ちゃんが誕生しました!  
妊娠 SOS ほっとライン



R6年  
4月現在

☎0120-106-896

毎週火曜日実施

## 松居和 講師 プロフィール

音楽家・作家・元埼玉県教育委員長

1954年、東京生まれ。慶応大学哲学科からカリフォルニア州立大学民族芸術科に編入、卒業。尺八奏者としてジョージ・ルーカスやスピルバーグ監督などの多数のアメリカ映画に参加。1985年から「先進国社会における家庭崩壊」「保育者の役割」「子育てが育む絆」に関する講演を保育・教育関係者、父母対象に行い、欧米の後を追う日本の状況に警鐘を鳴らしている。

1990年～98年東洋英和女学院短期大学保育科講師。2006年～2010年埼玉県教育委員会委員。(2009年～2010年 同委員長)

2008年、制作、監督したドキュメンタリー映画「シスター・チャンドラとシャクティの踊り手たち」が第41回ワールドフェスト・ヒューストン国際映画祭、長編ドキュメンタリー部門で金賞受賞。

著書に「子育てのゆくえ」(エイデル研究所)・最新刊「ママがいい!」(グッドブックス)等多数。

佐賀いのちを大切にす会 代表 林田 紀子(佐賀ワン&オンリーの会) 副代表 中村千恵子(佐賀ワン&オンリーの会) 副代表 中原 由美子(佐賀ワン&オンリーの会) 事務局長 大崎 英美(唐津ワン&オンリーの会)

<p>【相談役】</p> <p>原 忠義 (元特別支援学校教諭)</p> <p>鍵山 稔明 (佐賀県更生保護協会理事長)</p> <p>千住 英正 (会社経営・「三日間 命の輝き」著者・佐賀市少年指導員)</p> <p>草場 一壽 (陶彩画家・作家)</p> <p>村川ルイズ・カルミナ (元NBCラジオパーソナリティ)</p> <p>大嶋 公子 (公益財団法人鍋島報効会 役員)</p> <p>副田 ひろみ (フリーアナウンサー・朗読講師)</p> <p>森山 隆子 (社会福祉法人同行会 理事長)</p> <p>富吉 賢太郎 (学校法人 佐賀清和学園 理事長)</p> <p>寺野 幸子 (NPO 法人 poco a bocca 理事長)</p>	<p>黒木 由美 (子育て支援アドバイザー 子育て支援センター「ゆめほけっと」元所長)</p> <p>【応援団】</p> <p>太田記代子 (医師・元保健所長)</p> <p>宮崎法幸 (宮崎薬局 薬剤師)</p> <p>内野秋子 (内野産婦人科 助産師)</p> <p>古賀 益子 (こが内科こどもクリニック 副院長)</p> <p>吉村 直記 (社会福祉法人みずものがたり おほそグループ施設園長)</p> <p>片羽 秀樹 (かたふち産婦人科 院長)</p> <p>藤井 利雄 (医療法人透現 理事長)</p>	<p>満岡聡 (満岡内科クリニック理事長、 日本尊厳死協会理事九州支部長)</p> <p>藤崎 久美子 (保育園ひなた村自然塾 副園長)</p> <p>福嶋 司 (ボランティア団体櫻会 会長)</p> <p>福島 美佐子 (元高校教諭)</p> <p>中村 由美子 (さが多胎ネット代表、 佐賀女子短期大学非常勤講師)</p> <p>荒木 あつ子 (オカリナ・ケーナ奏者)</p> <p>菊川 れい子 (幼稚園教諭)</p> <p>中村 邦子 (花よし・フラワー装飾技能士)</p> <p>内田勝也 (〇〇な障がい者の会 会長)</p>
---	--	--

## 講演会チケット申込書

FAXの方は切り取らずに送信して下さい

お名前 \_\_\_\_\_ ※託児希望(有・無) \_\_\_\_\_ チケット(大人) \_\_\_\_\_ 枚

ご住所 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_ チケット(学生) \_\_\_\_\_ 枚